

# 議会だより

2人で漕いだら  
気持ちいい

**6月定例会**

令和3年度補正予算質疑 .....	P. 2
一般質問 .....	P. 4
議会の構成変わる(7月臨時会) .....	P.12
特別委員会レポート .....	P.14
シリーズ遊佐人⑥(蕨岡まちづくり協会) .....	P.15
議会クイズ・編集室より .....	P.16

高瀬小学校 5年生  
自然教室：海カヌー  
吹浦漁港内

# 令和3年度 補正予算質疑

補正予算審査特別委員会 6月11日



委員長 齋藤 武  
副委員長 本間 知広

## キャッシュレス決済 PayPayで町の活性化 20%還元

酒田市や庄内町でも実施し、好評のキャッシュレス決済PayPayのボーナスキャンペーン実施を審議。「スマートフォンを持たないと使えない」「町内事業者の協力は得られるか」「PayPayに特定するのはどうなのか」「8・9月実施の期間は適切か」等、課題を残しつつも採択に踏み切った。町の活性化を期待するが、2000万円の予算で足りるのか。

### 補正のポイント 1億6800万円を増額

#### 産業の振興

- 強い農業・担い手支援に(コンバイン等導入事業) .....1703万円
- PAT道路及び交差点用地調査・設計 .....2900万円 P2に関連記事
- PayPayボーナスキャンペーン実施のために .....2278万円 P3に関連記事

#### 公共施設の整備

- 町立図書館エアコン設備更新に .....5156万円 P2に関連記事
- 稲川まちづくりセンター活動備品整備に .....250万円
- 公共施設総合管理計画の見直しのために .....533万円 P2に関連記事

#### 福祉の充実

- 子育て世代生活支援特別給付金(5万円/児童1人につき) .....1230万円  
(3月時点で18歳未満の児童を養育する父母等で収入が急変し住民税非課税相当の収入となった方  
高校生のみ場合は申請が必要・問い合わせは子育て支援係 ☎72-5897)

補正予算審査

一般質問

定例会臨時会議案内

議会構成変更

7月臨時会採決結果

特別委員会レポート

遊佐 人

### 総務課

#### 町の施設を総点検

問 「公共施設等総合管理計画」策定事業とは、どのような事業か。

(本間 知広 委員)

答 道路や橋、建物などの現状と将来の方向をまとめたもので、平成28年度に策定して5年が経過したことから、現在の状況に合わせて計画全体の見直しを行うものである。

### 企画課

#### PAT建設始動か

問 遊佐PAT整備事業に2900万円増額だが、どのような内容か。

(本間 知広 委員)

答 道路設計のための地質調査などで早急に必要測量調査を行う。

### 教育課

#### 教育情報の安全性向上に必須な事業

問 GIGAスクール構想に関連する「セキュリティポリシー」整備事業とは。

(菅原 和幸 委員)

答 一人一台端末の整備等に伴い、安全なインターネット学習環境を整え、教育現場のセキュリティポリシーを策定する。

※セキュリティポリシー…組織や団体の情報を守るためのルール。

#### 図書館の快適性は必須

問 図書館の空調設備の更新工事、その財源と工事内容は。

(那須 正幸 委員)

答 設備の経年劣化等で不調が多いため、コロナ対策交付金で空冷エアコンに更新する。



地下水を利用した現在の図書館の空調設備

## 産業課

### なぜ町主体の電子決済導入

**問** PayPay還元キャンペーンの期間と導入の目的は。

(那須 正幸 委員)

**答** 期間は8月1日～9月30日を予定し、ポイント還元率は20%。コロナ禍での中小企業の支援とキャッシュレス決済を目的とする。

### キャッシュレス決済は公平か

**問** PayPayを利用できないことによる不公平さをどう考えるか。

(佐藤 光保 委員)

**答** 慣れるまでは戸惑いもあるかもしれないが、キャッシュレス決済が普及すれば公平さは確保できると考える。

### PayPay入金はどうする

**問** 使えるキャッシュレス決済にするためのガイドラインを構築せよ。

(阿部 満吉 委員)

**答** アプリへの入金に必要なATMが町内にはないことから、町内設置に向け、情報収集と調整に努めていく。

### 設備の寿命計画的な対策を

**問** 遊佐元町交流センター(遊佐駅)空調設備更新工事の内容は。

(那須 正幸 委員)

**答** 竣工から13年を経過し、空調設備の経年劣化により、修繕が不可能となった。駅一階の室外機及び室内機の交換を行う。

### ※豚熱感染対策追加される事業とは

**問** 庄内地方でも豚熱が発生した。柵設置事業とは別の事業内容か。

(菅原 和幸 委員)

**答** 野生動物侵入防止対策の義務化に伴い、豚舎や堆肥舎への野鳥等の侵入防止の防鳥ネット等の設置費を補助するもの。

※豚熱：人間の伝染病コロナと区別するため名称を豚コレラから変更。人間には感染しない。

### 「遊佐みやげ」の拡大と期待

**問** 特産品オリジナルパッケージはどのようなデザインとなり活用場面は。

(那須 正幸 委員)

**答** 生産者の顔をイラストで表現し、前面に印刷する。専用の通信販売サイトや首都圏での催事で活用予定。

### 生活支援サービスの拡充を

**問** 新規の「※訪問型サービスB」にあたり、町の支援は。

(佐藤俊太郎 委員)

**答** サービスを利用する会員が10人未満は年14万円、10人以上は年28万円を限度とし、事業実施団体に補助がある。

※訪問型サービスB：町から指定を受けた住民主体の団体が、利用登録者を訪問して生活支援サービス(買い物代行や掃除など)を行うにあたり、介護保険事業より運営費を補助する。社会福祉協議会で団体立ち上げの支援を行っている。

### 放課後児童クラブの今後は

**問** 小学校統合に向けて放課後児童クラブ等は検討しているのか。

(赤塚 英一 委員)

**答** 現在はまだ検討していないが、教育課と関係団体を含めて協議していく。

### 子宮頸がんワクチン接種への助成は

**問** 令和2年度までは、接種を積極的には勧めていなかったのでは。

(佐藤俊太郎 委員)

**答** 平成26年から国の方針で周知してこなかったが、令和2年度に変更になった。遊佐医会から要望があり、助成を実施している。

## 健康福祉課



## 一般質問通告の要旨 (通告順)

●印を次のページから10ページまで掲載

- 菅原 和幸 議員 ..... P. 5  
●ゼロカーボンシティ 町は目指すのか
- 赤塚 英一 議員 ..... P. 5  
●防災資機材整備と情報伝達の方法は
- 那須 正幸 議員 ..... P. 6  
●10年後は3戸に1戸が空き家
- 齋藤弥志夫 議員 ..... P. 6  
●栄橋の解体は早急に  
○西通川の産業廃棄物  
○遊佐駅の正面に時計の設置
- 本間 知広 議員 ..... P. 7  
●遊佐PAT計画 現在の状況は
- 高橋 冠治 議員 ..... P. 7  
●64歳以下のワクチン接種 早期実施を  
○コロナ禍における今後の町・地域行事の在り方は  
○シルバー人材センターの登録者の減少による影響は
- 松永 裕美 議員 ..... P. 8  
●持続可能で弾力性ある町にするために  
○旧庁舎解体後の跡地利活用 町民の声は反映可能か
- 阿部 満吉 議員 ..... P. 8  
●旧庁舎跡地は広場でにぎわいを
- 齋藤 武 議員 ..... P. 9  
●集落の維持 どのように図るのか
- 佐藤俊太郎 議員 ..... P. 9  
●消防団員 処遇の方向性は  
○障害者雇用促進法に定められた雇用実態は
- 佐藤 光保 議員 ..... P.10  
●自衛官募集と個人情報の取扱い  
○給食費の無償化を

### 一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

# 町の事業と課題を問う

11議員登壇

# 一般質問

6月8日・9日

—— 社会科授業の一環で見学に訪れました ——



高瀬小6年生



吹浦小6年生

補正予算審査

一般質問

定例会臨時議案内容

議会構成変更

7月臨時会採決結果

特別委員会レポート

遊佐人

## ゼロカーボンシティ 町は目指すのか



菅原 和幸  
議員



政府中期目標を参考に  
次期基本計画を策定

質問者の動画が  
見られます。



## 防災資機材整備と 情報伝達の方法は



赤塚 英一  
議員



計画的に整備を図る

質問者の動画が  
見られます。



**問** 県内11市町が「ゼロカーボンシティ宣言」をした。国・県の脱炭素社会の実現を目指す施策に伴い、次期「遊佐町環境基本計画」にどう反映されるか。

**答** 令和4年度から10ヶ年を計画期間とする「遊佐町環境基本計画」は、7

年度までの短期目標であるエコアクションプランと連動しながら、2030年の政府の中期目標を参考にしたものとする。

**問** 「遊佐町エネルギー基本計画」では、令和5年度の省エネ削減と再エネ導入目標を55%としているが。

**答** 進捗点検を、中間年にあたる元年度に実施した結果、再生可能エネルギー導入分が65%、加えて省エネによる削減分が11%となっており、目標を達成している。

**問** 再生可能エネルギーを子どもたちから理解してもらうことも大切。学校での地域学習の現状は。

**答** 小学校の社会科で町内再エネ施設の見学をしている。中学校では新学習指導要領が全面实施され、SDGsについて学ぶ。

※SDGs(エスディーゼーブイ)：持続可能な開発目標の略。国連総会で世界の目標として採択。17の大きな目標を掲げている。



平津小水力発電所で学ぶ  
(令和2年・高瀬小)

**問** 長期化する避難はストレスになるため、備えはとて大切になる。防災資機材の管理と整備計画の考え方は。

**答** 平成27年度以降、国の交付金を活用して各地区まちづくりセンターや小学校の敷地内に防災倉庫を建設、現在は新庁舎東側にも建設中である。倉庫内の備品等は各地区からの要望に沿って整備を進めており、今後備蓄品の更新を含め計画的に整備を図っていく。

**問** 避難の際、プライベートルームの確保が重要となることから、テントなどの活用も必要では。

**答** 避難所の感染症防止対策として屋内用テントの整備を検討している。

**問** 避難所の感染症防止対策として屋内用テントの整備を検討している。

**答** 防災行政無線のデジタル化に合わせ、提案のFM放送も含め情報伝達手段の多重化を引き続き検討したい。



感染症対策をふまえた避難所訓練  
(滋賀県東近江市)  
出典：内閣府HP

# 10年後は3戸に1戸が空き家



なす まさゆき 那須 正幸 議員



チラシなどで啓発に努める

質問者の動画が見られます。



# 栄橋の解体は早急に



さいとう やしお 齋藤 弥志夫 議員



優先度を考慮し計画的に対応

質問者の動画が見られます。



**問** 町の空き家は現在総世帯数の10%、492戸でさらに空き家予備軍として1349戸があげられる。相続放棄もある中で空き家を出さない対策は。

**答** 町外に住む、空き家や空き地の納税者には、空き家バンク制度や各種補助等をまとめたチラシを送付している。また、税金が発生しない人へも土地家屋名寄帳を送付し啓発に努めている。

**問** 空き家の相続放棄に伴う税の不納欠損は、何件あるのか。どの程度回収できるのか。

**答** 令和2年度は12件。管財人から債務処理後に納付可能額を提示されるが、滞納額が全額回収されることは考えづらい。

**問** 空き家を解体し、更地にすると、固定資産税はどのくらいになるのか。

**答** 土地は住宅用地の軽減措置が外れ高くなるが、家屋滅失分の税額は安くなる。状況により異なるため相談を。

**問** 栄橋の現状は、パイプで補強し倒壊を防いでいるが、欄干(手すり)は半分くらい破損している。部材が川と海に流出し危険である。

**答** 破損した欄干の部材は、河川や海の保安上、危険なことから撤去の発注をした。栄橋は、町の財政状況を踏まえ、できる限り早期に解体を進めたい。

**問** 環境保全上、橋のたもとのかなりの量のゴミの処理も併せて行うのが町の仕事である。

**答** 破損した欄干の部材の撤去に併せ、プラスチックゴミ等の回収も発注した。

## 空き家は早めにご相談を!

令和元年度遊佐町空き家実態調査で、492戸の空き家についての老朽危険度調査を実施しました。調査の結果、(A)小規模の修繕により再利用が可能な空き家、(B)管理が行き届いていないが当面の危険性がない空き家、(C)今すぐ危険性はないが老朽化が著しい空き家、(D)危険が切迫していて解体が必要と思われる空き家の4つに分類されました。

【遊佐町空き家数】(別荘・住宅以外の家屋は除く) 単位:戸

R2空き家調査数	老朽度、危険度による分類				
	A	B	C	D	
合計	492	105	96	120	171

(C)、(D)は現時点では適切な管理が行われていない可能性が高く、そのまま放置された場合、周囲に影響を及ぼす可能性が高いと予想されます。一方で(A)、(B)の空き家は利活用につながる可能性があります。空き家を減らしてゆく、住むことができる状態を維持していくために、遊佐町では、空き家の利活用と解体、また適正な管理を推進しています。



栄橋の破損 (白木地内)

## 遊佐PAT計画

### 現在の状況は



ほんま ともひろ  
本間 知広  
議員



基本計画をより具体化

質問者の動画が見られます。



**問** 町では高速道路に休憩施設整備の必要性を提唱してきた。令和8年度全線開通へ向けて、どのような施設をイメージしているのか。

**答** 休憩、情報発信、地域連携機能に加え、災害時の迅速な対応を行うための「防災機能」が一体となった施設とし、「地域に豊かさをもたらす」施設を目指す。

**問** 遊佐PAT計画推進委員会が設置されたが、どのような取り組みをしていくのか。

**答** 各種データの収集、整備効果の検討を行いながら施設の規模、内容、運営方法など基本計画をより具体化させていく。

**問** 各種補助制度の支援を受けるための「重点道の駅」選定へ向けた取り組みは。

**答** 重点「道の駅」制度の見直しも行われており、その選定にかかわらず、有利な補助事業を活用しながら事業を進めたい。  
※重点「道の駅」：地域活性化の拠点として、国が重点支援する制度。



令和5年度開通に向けて整備が進む  
遊佐・鳥海IC

## 64歳以下のワクチン接種 早期実施を



たかはし かんじ  
高橋 冠治  
議員



遊佐医会と協議

質問者の動画が見られます。



**問** 65歳以上のワクチン接種は7月中に目途が付いたが、活動範囲が広い64歳以下のワクチン接種が感染防止には急務だ。早期の接種を望む。

**答** 7月にワクチン接種券を送付し、8月からワクチン接種を行い、9月末には接種が終わる予定である。

**問** 64歳以下のワクチン接種は職場との関係もあり集団接種は難しそうだが対策は。

**答** 個別接種は医療機関への負担が大き過ぎるため、65歳以上と同じく集団接種を行う予定である。

**問** 休日接種は、医師等への負担増になるが、接種率向上には必要ではないか。

**答** 遊佐医会と土・日曜日のワクチン接種について協議したい。



吹浦会場での接種風景

# 持続可能で弾力性ある町にするために



まつなが ゆみ 松永 裕美 議員



町民の要望に沿って取り組む

質問者の動画が見られます。



**問** 2050年、二酸化炭素排出実質ゼロに向けて、国内外の自治体で、ゼロカーボンシティ宣言の輪が広がっているが、町の取り組みは。

**答** 遊佐町エネルギー基本計画進捗点検によれば、令和元年度時点で町内に導入されている風力・太陽光等の再生エネルギーによる発電量は、町内電力消費量の17.1%相当となっている。

**問** 洋上風力の計画もあり、町では、自然エネルギー開発をどう受け止め、町民と合意形成してゆくのか。

**答** 洋上風力発電事業は、町民の合意形成が何よりも大切である。今後とも、町民の要望を聞きながら丁寧に取り組んでいく。

### これも質問

**問** 旧庁舎解体後の跡地利活用にも地域の声の反映を

**答** 地元駅前一区からの要望に基づき検討している。



定着した省エネ活動「ゴーヤのカーテン」(遊佐小)

# 旧庁舎跡地は広場でにぎわいを



あべ みつよし 阿部 満吉 議員



憩いの場となるよう検討している

質問者の動画が見られます。



**問** 旧庁舎の解体後は、駐車場との計画のようだが、緑地と石畳のある広場として町民の集う中心地にしてはどうか。

**答** 旧庁舎解体工事実施設計の中で駐車場のほか、バス待合所・休憩スペース・花壇・樹木の植栽などを検討している。

**問** 新庁舎から生涯学習センターまでのエリアをどう開発するのか。

**答** このエリアは若者の子育てや子どもの成長に応じた学びの場として非常に好立地であり、良好な環境を活かした宅地造成により若い世代の町内定住に期待している。

**問** 旧庁舎から新庁舎にかけては、盆踊等メインストリートで使えるのでは。

**答** 各事業の主催団体と協議となるが、イベント会場や賑わいの場として活用の提案を期待したい。



新庁舎エリア 街並みづくりプランを



## 集落の維持

### どのように図るのか



さいとう 齋 議員  
たけし 武

町長

条例化も含め検討したい

**問** 集落の活力を時代に即して維持することは、町の活力維持に直結する。町には、集落を支援する包括的な条例等の定めはあるのか。

**答** 直接該当する条例等はないが、地域づくりという視点ではまちづくり基本条例があり、各まちづくりセンターが地域自治組織として位置づけられている。

**問** 農業振興、特に水田の活用に関し集落という視点はあるのか。水田は集落と密接不可分だ。

**答** 人口減少の加速的進行により農業生産活動の課題が大きくなる。集落における営農という視点を持ちながら持続可能な農業を検討していきたい。

**問** 集落の維持という観点から、各施策に「横串」を通せないか。条例の整備も有効だと考える。

**答** 集落の活力維持は重要な課題。条例化には、民意の把握も必要になる。議会からも協力を得ながら検討していきたい。

質問者の動画が見られます。



## 消防団員 処遇の方向性は



さとうしゅんたろう 佐藤 議員

町長

団員報酬の個人支給  
実現に向け準備中

**問** 令和2年12月定例会での一般質問答弁は、「アンケート調査結果を踏まえ、2年度中に方向性を決定したい」だった。決定内容は。

**答** これまで分団を通して支払われていた消防団員報酬を4年度から個人支給にすることに決定し、現在準備を進めている。

**問** 消防団員数の減少が危機的な状況と言われる。現在の団員数と減少原因の分析は。

**答** 現在、588名(定員620名)の団員が在籍している。人口減少、とりわけ若年層の減少が団員数の減少の大きな要因と考える。

**問** 消防庁長官通知で、団員年額報酬・出勤報酬の基準が明記された。条例改正の予定は。

**答** 本町の財政状況や近隣市町の状況を考慮し、消防団幹部との協議を進め、手続きを踏みながら対応したい。

**これも質問**  
**問** 町職員の障がい者雇用実数と雇用率は。

**答** 会計年度任用職員3名で、\*雇用率は1・82%である。  
\*当町の法定雇用率は2・6%。

質問者の動画が見られます。



集落の力で守る田園景観



消防庁HPから引用

# 自衛官募集と

# 個人情報の取扱い



さとう みつやす  
佐藤 光保  
議員



従来どおり閲覧で対応

質問者の動画が見られます。



補正予算審査

一般質問

定例会臨時議案内容

議会構成変更

7月臨時会採決結果

特別委員会レポート

遊佐人

**問** 令和3年2月5日付け防衛省及び総務省からの「自衛官又は自衛官候補生の募集事務に関する資料の提出について(通知)」の影響は。

**答** 自衛官募集事務として、自衛隊に対し住民基本台帳の情報の一部を提出しても、「住民基本台帳法上特段の問題がない」と通知があったが、現在は閲覧で対応している。

**問** 国会における大臣答弁として、あくまで依頼にすぎず町長に依る義務はないとされているが。

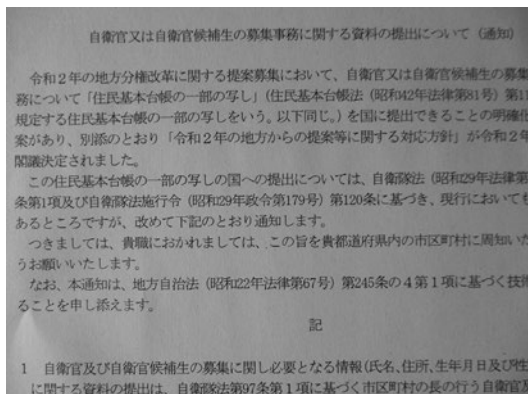
**答** 「情報公開・個人情報審査会」に諮り判断した。

**問** 遊佐町個人情報保護条例26条の「利用停止請求の手続」の解釈について説明を求める。

**答** 25条に利用停止請求権があり、個人情報の利用・提供が違法に行われた場合、それを停止できる権利を規定している。

**これも質問**  
**問** 食育は教育の一環であり給食費も無償とするべきである。

**答** 食育の取り組みと就学援助費の支給を継続する。



令和3年2月5日付の防衛省及び総務省からの通知

## 米価対策を求める意見書を提出



およそ年間10万トンのペースで米の消費量が落ちていますが、令和2年からは新型コロナウイルス感染症がそれに追い打ちをかけ、米の在庫が積み上がるとともに米価が下落しています。米が主産品である遊佐町にとって、これから大きな影響が出る可能性があります。

庄内農業農民運動連合会からの請願を採択し、以下の意見書を3年6月11日提出しました。

発議6号

### 新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落対策を求める意見書(要旨)

農業者の経営と地域経済を守るため、次の事項を実施されるよう、意見書を提出します。

記

1. コロナ禍による需給減少による過剰在庫を政府が緊急に買入れ、米の需給環境を改善し、米価下落に歯止めをかけること。
2. 政府が買い上げた米をコロナ禍などによる生活困窮者・学生などへの食料支援で活用すること。
3. 主食用米から飼料用米への転換にあたっては、産地交付金などの増額をはかり、主食用米並の所得を生産者に補償すること。
4. 国内消費に必要なない外国産米(ミニマムアクセス米)の輸入にあたっては、当面、国産米の需給状況に応じた輸入数量調整を実施すること。

【提出先】

衆議院議長殿 参議院議長殿 内閣総理大臣殿 農林水産大臣殿 財務大臣殿 経済産業大臣殿

## 6月定例会の議案内容（令和3年度一般会計補正予算、他12件〈発議5件含む〉）

議案番号	議案名	内容
議55～56号	令和3年度一般会計補正予算（第2号）、介護保険特別会計補正予算	PAT建設設計、調査に2900万円など1億6800万円を追加し、一般会計総額91億7600万円に。P2～3に審議内容を掲載
議57号	遊佐町税条例の一部を改正する条例の制定	非課税・寄附金税額控除の範囲、医療費控除の特例の延長を規定するもの
議58号	新庁舎東側用地防災倉庫・車庫建設及び駐車場整備工事請負契約の締結	新庁舎建設に伴い、防災倉庫・車庫・駐車場の新設を5940万円で契約
議59号	橋梁長寿命化修繕計画事業広畑橋上部工工事請負契約の締結	橋梁長寿命化に伴い、広畑橋上部工工事を1億7160万円に契約
議60号	福祉車両（マイクロバス）の取得	透析患者等送迎の福祉マイクロバスを2台運行するため、もう1台958万9930円で取得
議61号	小型動力ポンプ付積載車の取得	小型動力ポンプ付積載車2台を、1283万7000円で取得 杉沢、升川に配備
議62号	庄内広域行政組合規約の一部変更	議員定数の変更に伴い、組合規約の一部を変更
請願1号	「安心・安全で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現」を求める意見書提出に関する請願	少人数学級をすすめる県民の会よりの請願を審議【継続審査】
請願2号	新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落対策を求める請願	庄内農業農民運動連合会よりの請願を審議【採択】 P10に意見書を掲載
発議2号	遊佐町議会会議規則の一部を改正する規則の制定	デジタル化の推進に伴い、関連する規定を改正
発議3号	鳥海山麓臂曲地区岩石採取に係る調査特別委員会の調査期間の延長	設置期間を令和5年6月30日まで延長 P14に関連記事
発議4号	議会の情報通信活性化に関する調査特別委員会の調査期間の延長	設置期間を令和5年6月30日まで延長 P14に関連記事
発議5号	議員派遣	広報研修会・議員研修会に議員を派遣
発議6号	新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落対策を求める意見書の提出	議会への請願が採択されたことにより、国に対し意見書を提出 P10に関連記事

**全議案 全員賛成で可決**

<傍聴者 のべ13人>

## 4月臨時会【4月20日】の議案内容（専決処分6件他）

議案番号	議案名	内容
議47号	令和2年度一般会計補正予算（第10号）の専決処分の承認	地方譲与税等の確定に伴い、令和2年度一般会計に組み入れるため、専決処分を承認
議48号	遊佐町介護保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	第1号被保険者の保険料の減免措置を引き続き適用するため、専決処分を承認
議49号	遊佐町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	令和3年4月1日から施行される税制の一部改正に伴う専決処分を承認
議50号	遊佐町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認	令和3年4月1日から施行される税制の一部改正に伴う専決処分を承認
議51号	遊佐町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	令和3年4月1日から施行される税制の一部改正に伴う専決処分を承認
議52号	遊佐町過疎地域固定資産税課税免除条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	元号が令和になったことから字句等を改正
議53号	令和3年度一般会計補正予算（第1号）	新型コロナウイルス感染症対策として7100万円を追加し、総額90億800万円に
議54号	除雪ドーザの取得	除雪ドーザ8t級（除雪幅2.6m）を、1078万円に取得

**全議案 全員賛成で可決**

<傍聴者 1人>

## 7月臨時会【7月1日】の議案内容（一般補正予算他、5件）

議案番号	議案名	内容
議63号	令和3年度一般会計補正予算（第3号）	8300万円を増額し、総額92億5900万円に P13に関連記事
議64号	遊佐小学校校舎増築工事請負契約の締結	統合による遊佐小学校校舎増築工事を2億2400万円に契約 P13に関連記事
議65号	遊佐町監査委員の選任	再び松永裕美議員を選任するもの
発議7号	議会の申し合わせ遵守決議	P13に関連記事
発議8号	副議長の不信任決議	P13に関連記事
発議9号	常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会の調査等	委員会を議会閉会中においても調査等が行えることを決議

**採決結果はP13に記載**

<傍聴者 3人>

# 議会の構成が変わりました

常任委員会は条例で任期が2年と定められています。また、遊佐町議会の申し合わせにより議長を除く副議長、監査委員は辞任、その他各種委員は2年で交代することから、7月1日、次のように改選しました。

議長 土門 治 明  
副議長 齋 藤 弥志夫

監査委員（議会選出）松 永 裕 美（再任）

## 総務厚生常任委員会（定数6人）

総務課・企画課・健康福祉課・町民課・出納室・選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事務に関する調査及び議案、請願、陳情などの審査に関する事項、並びに他の常任委員会の所管に属さない事項を担当する。



委員長  
那須正幸



副委員長  
菅原和幸



委員  
齋藤弥志夫



委員  
高橋冠治



委員  
阿部満吉



委員  
松永裕美

## 文教産建常任委員会（定数6人）

教育課・地域生活課・産業課及び農業委員会の所管に関する調査及び議案、請願、陳情などの審査に関する事項を担当する。



委員長  
齋藤武



副委員長  
本間知広



委員  
土門治明



委員  
赤塚英一



委員  
佐藤光保



委員  
佐藤俊太郎

## 議会広報常任委員会（定数6人）

議会だよりの編集。広聴活動。

委員長 阿部 満 吉  
副委員長 佐藤 俊太郎  
委員 齋藤 弥志夫  
委員 齋藤 武  
委員 那須 正 幸  
委員 本間 知 広

## 議会運営委員会（定数5人）

議会運営に関すること、会議規則、委員会条例等に関すること、議長の諮問に関する事項を担当する。議長の諮問的機関であることから、議長も加わる。

委員長 高橋 冠 治  
副委員長 赤塚 英 一  
委員 菅原 和 幸  
委員 松永 裕 美  
委員 佐藤 光 保

### 各種附属機関の委員 （議会推薦）

### 都市計画審議会委員

土門 治 明  
那須 正 幸

### 青少年育成協議会委員

齋藤 弥志夫  
佐藤 俊太郎

### 民生委員推薦会委員

阿部 満 吉  
本間 知 広

議63号

64歳以下

## コロナワクチン接種会場は旧八福神 町内中小事業者支援も増額 一般会計補正予算8300万円増額を可決

64歳以下のコロナワクチン接種会場として、旧八福神の施設整備と接種医療体制整備等に1800万円、感染拡大の影響から経営に支障をきたす町内中小事業者支援に4500万円、持家住宅リフォーム支援2000万円を増額し、予算総額92億5900万円とすることを可決。

議64号

## 落札率99.95%?

落札率とは：工事予定価格に対する落札価格の比率

統合による小学校の増築工事契約（現遊佐小学校東側）に、2億240万円の契約議案が提出された。質疑の中で、落札率が99.95%となったことと、町内に本社を置く事業者に限定する入札条件にも関わらず町内業者に波及できるか等、懸念を抱く声があった。

## 議員発議

## 副議長を不信任

議会の円滑な運営のために、副議長の任期を2年とすることを申し合わせてきたが、副議長がこれを一方的に拒否したため、新たな人材の出場の機会を奪うとして不信任発議を可決した。

## 齋藤弥志夫 副議長は「議会の申し合わせを 遵守せよ」

### 発議7号 議会の申し合わせ 遵守についての決議(要旨)

地方自治法では副議長の任期が4年であることが定められているが、遊佐町議会では副議長の任期を2年とする申し合わせで、これまで引き継がれている。

6月23日に開催された全員協議会で、副議長は、申し合わせには従わず、辞職しないと発言した。

議会は申し合わせを遵守することで運営されているが、遵守しない場合、運営に支障を生ずることも懸念される。

については、全議員が申し合わせを遵守することを求める。

### 発議8号 齋藤弥志夫副議長の不信任決議(要旨)

歴代の副議長は慣例及び先例確認事項に従い、2年で交代していた。しかし、副議長は交代を拒否した。

副議長は極めて重要な立場にあるにもかかわらず、議会自ら定めた約束事を一方的に反故にして続投することは傲慢な振舞いのように映り、誠に残念である。

ルールが見直されることは当然ありうる。この場合、全員協議会等で議論しなければならないが、議論も合意もされていない。

特段の協議のないまま、副議長続投が「地方自治法に照らして問題ない」とする考えならば、これまで努力を重ねて町民の信頼を得てきた先輩議員の努力を無にし、議会基本条例を無視し、議会改革と逆行するものである。

よって、遊佐町議会は、副議長齋藤弥志夫君を信任しない。

※不信任決議に法的拘束力はありません。

## 7月臨時会採決一覧 ○賛成 ×反対 議長(土門治明)は採決に加わらない

議案 / 議員名	本間 知広	那須 正幸	佐藤 俊太郎	佐藤 光保	齋藤 武	松永 裕美	菅原 和幸	赤塚 英一	阿部 満吉	高橋 冠治	齋藤 弥志夫	土門 治明	議決結果 (賛成:反対)
議63号 一般会計補正予算 (第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11:0)
議64号 遊佐小学校校舎増築工事請負の締結	○	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	○	—	可決 (10:0)
議65号 遊佐町監査委員の選任	○	○	○	○	○	*除斥	○	○	○	○	○	—	同意 (10:0)
発議7号 議会の申し合わせ遵守決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退席	—	可決 (10:0)
発議8号 副議長の不信任決議	○	○	○	○	○	退席	○	○	○	○	*除斥	—	可決 (9:0)
発議9号 常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会の調査等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決 (11:0)

※除斥(じょせき)…直接の利害関係のある議員は、その議事に関わることができない。(地方自治法第117条)

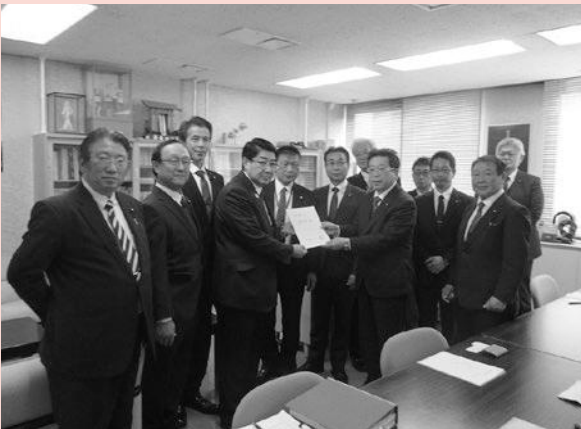
## 岩石特別委員会

### 鳥海山麓臂曲地区岩石採取に係る調査特別委員会 中間報告

これまで主に次の取り組みをしてきました。採石を巡る問題は解決していないことから、引き続き活動していきます。

#### 関係省庁へ意見書や要望書の提出

令和2年3月定例会で「環境保全と調和のとれた岩石採取事業となるよう採石法等の改正を求める意見書」(議会だより第148号に掲載)を可決し、経済産業省などへ提出した。また、山形県に対してはこの意見書に基づき、要望書を直接手渡した。



県産業経済部長へ要望書を提出 (県庁)



提出した意見書と要望書の全文が見られます。

#### 裁判等の情報の収集

採石業者が町を訴えた山形地方裁判所及び仙台高等裁判所の判決は、町の主張を大きく認めるものであった。現在、最高裁判所で争いが続いているが、最高裁の判断によっては事態が大きく動くことも考えられ、行方を注視している。採石業者と県は公害等調整委員会で争っているが、この結果も注視を要する。

## 情報通信特別委員会

### 議会の情報通信活性化に関する調査特別委員会 中間報告(第2回)

第534回定例会(令和2年3月)で行った中間報告以降、議会に第2回目の中間報告を行いました。

#### グループウェアで連絡の迅速化

##### ●議員と事務局の連絡の迅速化と経費削減に効果

令和2年度より導入したシステム。情報の共有化と経費削減を含め、一定効果を得ている。

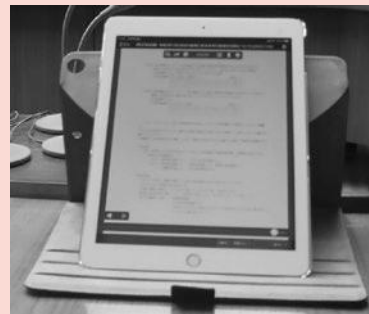
#### 導入に係る財源と端末導入時期

##### ●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で導入

導入の財源は、一般財源から国から交付される交付金で全額予算化することに変更した。

##### ●情報通信を使用した導入開始が遅延する状況に

新庁舎の開庁時期を目途に進めてきているが、コロナ禍の影響もあり、タブレット端末導入時期が遅延している。



#### 今後の対応

##### ●研修会を適時に実施

端末操作と会議システムの使用について、執行部との連携を含め、研修を適時に開催する。

##### ●規程等の整備

導入時期にあわせ、議会情報の電子化に伴う関連規程や規則等の整備を図る。

# ふれあいあふれる蕨岡 蕨岡まちづくり協会



遊佐弁は地区によって趣が変わります。それぞれの遊佐弁で語る遊佐人に会いに行きます。6回目は蕨岡まちづくり協会です。

多くの民俗芸能や伝統行事が傳承されています。

8月6日から行われる国指定重要無形民俗文化財「杉沢比山」は、熊野神社が鳥海山で修行する山伏の宿坊として栄えた鎌倉時代から伝わっていると言われています。

【地区データ】16集落 611世帯  
人口約1700人

## 山伏気分 で修験道ウォーク

平成27年3月に県の「未来に伝える山形の宝」に登録され、「鳥海山信仰が育んだ蕨岡の歴史と文化」事業の推進の一環として始めた「蕨岡修験道ウォーク」は、桜の咲く古道を歩き歴史にふれるとあって、地区内外からも大変好評を得て、平成31年4月に開催した第3回ウォークでは、200名を超える参加がありました。



修験道ウォーク2019

## 子どもも大人も手加減なし 巨大紙相撲蕨岡場所

蕨岡まちづくり協会の大文化祭といえ、巨大紙相撲。

小学生チーム、各団体がそれぞれ段ボールで作った高さ2メートルの力士を4畳半の土俵の上で戦わせる。子どもから大人まで手加減無しの戦いに会場は大変盛り上がりします。地区外からの見学者も多数応援にきます。

コロナ禍のため、いずれの事業も中止となっていますが、これからも子どもから大人まで、みんなが楽しめるような事業を計画していきます。



蕨岡大文化祭 巨大紙相撲蕨岡場所

## 議会へ望むこと

少子高齢化が進み、地区内に子どもたちの元気な声が聞こえなくなっている今、令和5年には小学校が統合され、ますます地域づくりの内容が重要になってきます。様々な地域課題を地域住民と一緒に考えて、取り組み、これまで以上に町への橋渡し役を担ってほしいと思います。

## 蕨岡まちづくり協会 談

### 《議会コメント》

これからは、まち協が地域の核となり、個性を活かした地域づくりを担うものと考え、6地区を取材してきました。それぞれの素敵な取り組みの、町全体への広がりが見られます。

次号からも元氣の出る話題をお届けしたいと思います。

## 蕨岡の紹介

遊佐町の南部に位置し、北に月光川、南は日向川に囲まれた鳥海山麓の農業地帯です。古くから鳥海山信仰の拠点として中心的な役割を果たしてきた地区で、通称「上寺」には「出羽の國一宮鳥海山大物忌神社蕨岡口ノ宮」や大物忌神社の学頭として祭祀を司った「鳥海山龍頭寺」をはじめ、県指定重要無形民俗文化財「蕨岡延年」「大御弊祭」などの



## 2人で漕いだら 気持ちいい

表紙の写真

古代水上交通手段として使われたパピルス(葦)の船、今はポリエチレン製(軽くて丈夫)が主流。若者のスポーツだと思いきや、子どもたちが漕いでも思いのほか速く、滑るように海面を進むのには驚いた。

しかし、この日は向かい風4m超、なかなか真つすぐには進んでくれない。子どもたちは気づいたはずだ。2人で漕いだ景色が、まるで違うことを。

## 議会を傍聴してみませんか 9月定例議会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例議会が開催されます。9月定例議会は、本会議と補正予算・決算審査特別委員会が議場で行われます。一度傍聴してみませんか？

### 9月定例議会の予定

- 9月7日(火) 本会議・一般質問
- 9月8日(水) 一般質問
- 9月9日(木) 常任委員会
- 9月10日(金) 補正予算審査特別委員会・決算上程
- 9月13日(月) 常任委員会
- 9月14日(火) 常任委員会
- 9月16日(木) 決算審査特別委員会
- 9月17日(金) 決算審査特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

## 議会クイズ



令和3年5月1日152号の議会クイズには44名の方の応募があり、43名の方が正解でした。抽選の結果次の10名の方が当選し、米くちゃんスタンプカードお買い物券1000円分をお届けします。

答え ①B ②B ③B (敬称略)

- 佐藤重子(八日町)
  - 伊藤ツエ(六日町)
  - 鳥海洋子(上蔵岡)
  - 真嶋敦子(大井)
  - 大谷千秋(五日町)
  - 齋藤京子(上蔵岡下)
  - 太田映子(谷地下)
  - 後藤美恵子(六日町)
  - 後藤喜八(六日町)
  - 高橋みき子(出戸)
- 問題 ①遊佐町で8・9月に実施される決済サービスPayPayの還元率は何%か。
- A 10%
  - B 20%
  - C 30%

②「緑のカーテンプロジェクト」は今年で何年目か。

- A 10年
- B 20年
- C 30年

③蔵岡地区で行われているウォークは。

- A 修験道ウォーク
- B ムーンウォーク
- C ワンデーウォーク

### 応募方法

ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)それに住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。

(正解者の中から10名様に、米くちゃんスタンプカードお買い物券1000円分をお届けします。ご応募いただいた方の個人情報はこの議会クイズ以外の目的には使用しません)

☆ハガキの余白に答えのほか議会へのご要望、ご意見を頂ければ大歓迎です。

宛先/999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴211 役場内 議会事務局 締め切り8月25日 発表は次号です。

## 編集室より

子どもたちが初体験した、カヌー。太古のパピルス(葦)の船は物流の道具である。

パピルスは同時に、紙としても使われ、思いを伝えてきた。記録伝達媒体としての紙の役割は、目まぐるしい社会変化の中で進化し続けている。

学校では、電子黒板、1人1台のパソコンを使っている。教科書もデジタルになるといふ。

デジタル化が進む中で、「議会だより」は今を大事に紙にこだわり、町づくりを正しく伝えたい。(佐藤俊太郎)

発行人 議長 土門 治明  
議会広報担任委員会

- 委員長 阿部 満吉
- 副委員長 佐藤俊太郎
- 委員 齋藤弥志夫
- 委員 齋藤 武
- 委員 那須 正幸
- 委員 本間 知広